

## 教育研究業績概要

氏名 齊藤宗則 ( )				
研究分野		所属学会等の名称		
鍼灸学、東洋医学、教科教育学		全日本鍼灸学会、日本東洋医学会、日本伝統鍼灸学会、国際東洋医学会、日本医史学会、日本中医学会		
担当授業科目名 取穴実習Ⅰ、取穴実習Ⅱ、鍼灸技術学入門、東洋医学基礎理論Ⅰ、東洋医学と統合医療、総合針灸学Ⅲ、				
教育上の能力に関する事項				
事項	年	概要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等	2020～	日常体験しうる身近な事例や臨床例等を基に、イラストや写真、動画を多く使い、わかりやすい授業を心がけ、授業後アンケートの質問等を次回フィードバックしている。		
2 作成した教科書、教材、指導書等 新しい鍼灸診療 第2版	2019	中医学的な鍼灸治療について基本原則を始めとして、弁証から選穴・手技までを表形式で見やすく解説。P140～150		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師等				
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項				
事項	年	概要		
1 資格、免許、特許、受賞等 (免許) はり師 きゅう師	1992 1992	第3711号 京都府知事 第3658号 京都府知事		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務経験等 ① 日本伝統鍼灸学会 理事・国際部副部長 ② 全日本鍼灸学会 JLOM 部部長、国際部委員、辞書・用語委員会アドバイザー ③ JLOM 鍼灸代表者会議 事務局長	2014～ 2018～ 2018～	日本東洋医学サミット会議 (the Japan Liaison of Oriental Medicine: JLOM) における鍼灸業界の意見集約を図る会議		
研究業績等に関する事項				
著書名、報告書名等	単・共著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) ・新しい鍼灸診療 第2版 ・ ・	共	2019	医歯薬出版	共著者：北出利勝、篠原昭二、 <u>齊藤宗則</u> ほか 担当部分：中医学における鍼灸治療 pp. 140～150
(報告書等) ・日本伝統医学における基礎理論の基盤整備 ・ ・	単	2015	科学研究費助成事業 基盤研究(C)	研究代表者： <u>齊藤宗則</u>
学術論文 学会発表等の題名		発表者名		発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) ・国際疾病分類第11版における経絡病証の鍼灸臨床使用状況の試行調査(査読付) ・痧病と痧筋の概念について(査読付)		<u>齊藤宗則</u> 、村瀬智一、和辻直  鈴木寿文、 <u>齊藤宗則</u>		全日本鍼灸学会雑誌、第68巻4号 p.17～21. 2018 全日本鍼灸学会雑誌、69巻1号 p26-40. 2019

<ul style="list-style-type: none"> <li>『時病論』の文献的検討 ― 気象医学書としての評価と伏気について(査読付)</li> </ul>	橋本 浩一、 <u>齊藤宗則</u>	伝統鍼灸. 45 卷 3 号 p310-329. 2019
(学会発表等) <ul style="list-style-type: none"> <li>日本伝統鍼灸用語編纂委員会委員会報告</li> <li>日本伝統鍼灸に関する「気」概念の定義・モデル作成の試み『新版東洋医学概論』気概念への適用の検討</li> <li>.</li> </ul>	齊藤宗則  <u>齊藤宗則</u> 、和辻 直、篠原昭二	第 46 回日本伝統鍼灸学会学術大会. 2018. 大阪 第 68 回全日本鍼灸学会学術総会. 2019. 名古屋
(その他) <ul style="list-style-type: none"> <li>A survey on the current clinical use of acupuncture and moxibustion in Japan following meridian and collateral patterns included in ICD-11</li> <li>ICD-11 の鍼灸領域への活用と展望</li> </ul>	<u>SAITO Munenori</u> , MURASE Tomokazu, WATSUJI Tadashi  齊藤宗則	WHO - FAMILY OF INTERNATIONAL CLASSIFICATIONS NETWORK ANNUAL MEETING 2019. Banff (Canada) ICD-11 伝統医学の章 新設記念 講演・祝賀会. 2020. 東京